

川越 航太 (Kota Kawagoe)

志望職種： ソフトウェアエンジニア / バックエンドエンジニア (AI システム)

所在地： 神奈川県、日本 | メール：kota7kawagoe@gmail.com

ポートフォリオ： <https://project-kk.com> | GitHub： <https://github.com/kota-kawa>

LinkedIn： <https://www.linkedin.com/in/kota-kawa/>

概要

- Python/FastAPI 中心に、RAG や AI エージェントを活用した AI システムを設計・実装。共同研究で RAG 精度を 1.75 倍改善し、開発から検証・発表まで一貫して担当してきた。

スキル

- プログラミング言語：Python, TypeScript, SQL
- Web/アプリケーション基盤：FastAPI, React, Next.js, Tailwind CSS, PostgreSQL, Redis
- AI/LLM エンジニアリング：RAG, Multi-Agent Systems, LangChain, LangGraph, browser-use
- インフラ：Docker, AWS (EC2, VPC, Systems Manager), Linux, Nginx, GitHub Actions

主なプロジェクト

- Browser-Agent (ブラウザ操作自動化エージェント) - [リンク](#)**
 - WebArena ベンチマークにおいて 32.6% の成功率を達成 (N=187、最大ステップ数=40、リトライ=4)。
 - ユーザーがチャットで指示を出し、LLM が noVNC 経由で実際のブラウザをリアルタイムで制御するのを監視できるブラウザエージェントのシステムを構築。
- ChatCore-AI (AI チャット & プロンプト共有プラットフォーム) - [リンク](#)**
 - 会話履歴の保存やプロンプト共有に対応した、FastAPI/Next.js ベースの AI チャットサービスを構築し、PostgreSQL を用いた会話データ管理と複数の LLM API との連携を実装。

経験

EdTech 企業: 共同研究者 / AI エンジニアリングインターン | 2025 年 4 月 - 現在

- 3 人チームで社内ナレッジベース向け RAG システムの共同研究。データ構造化により精度を 1.75 倍に改善し、成果を FIT 2025 で発表。カスタマーサポート部門およびインドのエンジニアリングチームと連携して QA チャットシステムを開発し、AWS 上の POC 環境で実装。

学歴

- 神奈川工科大学：情報学部 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 | 2021 年 4 月 - 2026 年 3 月 (留学のため 1 年間休学)
- ノースアラバマ大学(交換留学)：2023 年 6 月 - 2024 年 5 月
 - 成績優秀者 (2023 年秋学期)、GPA 3.75/4.0
 - AI 授業の最終プロジェクトとして顔認証ログインシステムを構築し、30 人中 1 位。
- 慶應義塾大学大学院：政策・メディア研究科 サイバー・インフォマティクス(CI) | 2026 年 4 月 - (入学予定)

活動

- 松尾研究室 (東京大学) LLM Competition：LoRA SFT/DPO ファインチューニングにより上位 4% (70 位/1800 人)。
- NCSP'26 (RISP International Workshop)：AI マルチエージェントシステムの英語口頭発表。

言語

- 日本語：ネイティブ | 英語：ビジネスレベル (TOEIC 715、1 年間の留学、プレゼン経験)